

小学校 第5学年 給食時間の学習指導案

1 題材名 「れんこんを知ろう」

2 題材設定の理由

佐世保市の針尾で収穫されるれんこんは、冬の代表的な食べ物である。「れんこんのきんぴら」や「かわりきんぴら」などとして、給食にも登場している。れんこんが地元でとれることや収穫の様子などを知ることによって感謝の心を育てることができると考え、本題材を設定した。

3 本時の目標

佐世保市でとれる食べ物について知り、収穫されるまでの苦労などを知ることによって感謝の心をもつ。

4 食育の視点

生産者や自然の恵みに感謝し残さず食べることができる。（感謝の心）

5 他教科との関連

社会科 「わたしたちの市はどんなところだろう」

6 本時の展開

過程	学習活動及び学習内容	指導上の留意点	資料
食前	<p>○今日の献立を確認する。 ○れんこんの花の写真を見せて、今日のれんこんが佐世保産であることを知る。</p>	<p>○今日の献立を確認させる。 ○れんこんは佐世保の針尾産であることを知らせる。</p>	<p>献立の写真 花の写真 れんこんの写真</p>
れんこんについて知ろう			
食事中	<p>○かわりきんぴらに入っているれんこんをよく味わって食べる。</p>	<p>○れんこんが泥水の中で収穫されることを知らせる。 ○れんこんの味や食感などを意識して食べるように促す。</p>	<p>れんこん畑の写真</p>
食後	<p>○れんこんがどのように収穫されるかを予想する。 ① そうじきのように吸いとる。 ② 水を使って浮かせる。 ③ 大きな網ですくう。</p> <p>○れんこん作りの苦労などを知る。</p> <p>○給食として届くまでにたくさんの方が関わっていることを知り、感謝して食べようという気持ちを高める。</p>	<p>○れんこんがどのように収穫されるか考えさせる。 ○れんこんはホースから出る水を利用して1つ1つ手作業で収穫することを伝える。</p> <p>○秋から冬にかけてれんこんが旬であることを伝える。 ○寒い時期にも冷たい水の中で作業していることや、いのししや鳥かられんこんを守るために工夫していることを伝える。</p> <p>○佐世保産のれんこんを給食で出していることを知らせ、地域の農家の人の苦労を無駄にしないよう、感謝して食べようとする気持ちを高める。</p>	<p>収穫中の写真</p>

7 指導のつながり

・給食だよりも、佐世保市でとれる食べ物や料理のレシピも記載し、家庭へ知らせる。